

決算

平成30年度 決算報告

平成30年度の一般会計の決算規模は、歳入歳出が270億1980万円、歳出総額が258億6131万円となり、歳入歳出ともに前年度を下回りました。

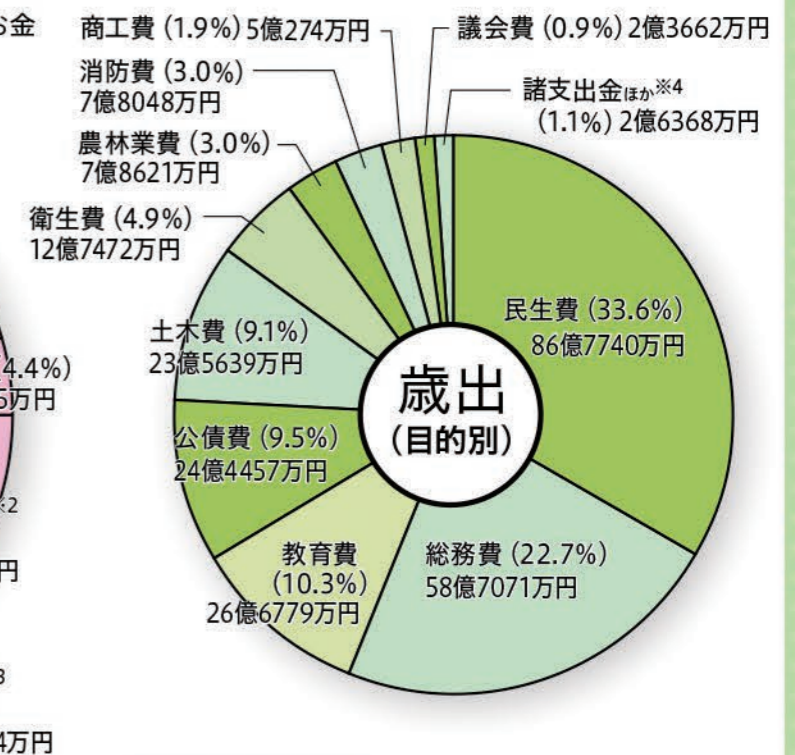
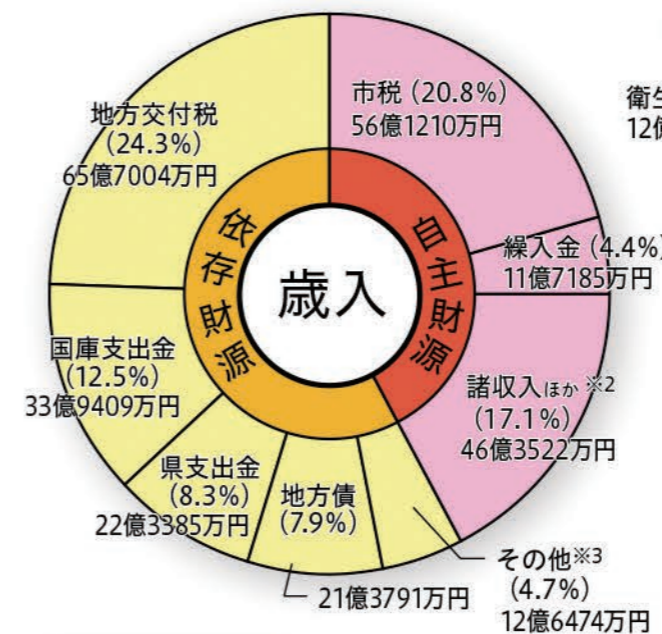
01 一般会計決算

一般会計とは、皆さんからの税金などを財源として、福祉、教育、まちづくりなど市の基本的な行政運営を行う会計です。

歳入総額 270億1980万円
(市民一人当たり約55万円)※1

歳出総額 258億6131万円
(市民一人当たり約53万円)※1

自主財源・・・市が独自に徴収することができるお金
依存財源・・・国や県などから入ってくるお金



● 歳入の特徴

一般会計歳入総額は270億1980万円となり、前年度と比較して15億1450万円 (△5.3%) の減となりました。基金繰入金 (積立金の取崩し) や新庁舎建設などの事業が終了し、建設事業を目的とした地方債の借入が減少しました。

- ※1 市民一人当たりの金額は、平成31年1月1日現在の住民基本台帳人口49,119人で算出
- ※2 「諸収入ほか」は、諸収入、繰越金、寄附金、財産収入、分担金・負担金、使用料・手数料の合計
- ※3 「その他」は、地方譲与税と地方消費税交付金などの各種交付金の合計
- ※4 「諸支出金ほか」は、諸支出金、災害復旧費、労働費の合計

● 歳出の特徴

一般会計歳出総額は258億6131万円となり、前年度と比較して14億5969万円 (△5.3%) の減となりました。新庁舎建設事業 (総務費) やこども図書館建設事業 (教育費) の終了による減が主な要因です。

歳出の1位は民生費
住民福祉に係る費用等の上昇が大きな課題となっています。

02 健全化判断比率

「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」に基づき、平成30年度決算における「健全化判断比率」をお知らせします。この指標は、値が小さいほど財政が健全であることを示します。

武雄市は現在、健全な財政運営ができています。



(単位:%)

| 指標 | 武雄市 | 早期健全化基準 | 財政再生基準 |
|----------|------|---------|--------|
| 実質赤字比率 | — | 12.95 | 20.0 |
| 連結実質赤字比率 | — | 17.95 | 30.0 |
| 実質公債費比率 | 8.2 | 25.0 | 35.0 |
| 将来負担比率 | 20.8 | 350.0 | 基準なし |

▼実質赤字比率
一般会計等の赤字額の標準的な収入規模に対する割合です。武雄市は黒字でした。(県内全て黒字)

▼連結実質赤字比率
市の全会計 (一般会計、特別会計及び企業会計) を合算した赤字額の標準的な収入規模に対する割合です。武雄市は黒字でした。(県内全て黒字)

▼実質公債費比率
一般会計等の借入金の返済額の標準的な収入規模に対する割合です。武雄市は8.2%で前年度より0.3%上昇しました。

▼将来負担比率
借入金の返済など将来支払うべき負債額の標準的な収入規模に対する割合です。武雄市は20.8%で、将来の負担に対し充実可能な財源 (基金) が増加したことにより、前年度より15.9%改善しました。

03 特別会計決算

特別会計とは、料金収入などにより特定の事業を行う場合に経理を明確に区分するために設ける会計のことです。武雄市は平成30年度、一般会計とは別に6つの特別会計を設けており、全ての特別会計で黒字でした。

競輪事業の収益改善による一般会計への繰り出しが17年ぶりに実施されました。



| 会計区分 | 歳入 | 歳出 | 差引 |
|-----------|------------|------------|----------|
| 国民健康保険 | 61億9548万円 | 61億1375万円 | 8173万円 |
| 後期高齢者医療 | 6億5736万円 | 6億5340万円 | 396万円 |
| 土地区画整理事業 | 2億7803万円 | 2億7469万円 | 334万円 |
| 競輪事業 | 168億3602万円 | 162億6286万円 | 5億7316万円 |
| 給湯事業 | 2130万円 | 1774万円 | 356万円 |
| 新工業団地整備事業 | 2110万円 | 2107万円 | 3万円 |

04 企業会計決算

企業会計とは、特定の事業を行う会計のうち、地方公営企業法の適用を受けて独立採算を行う会計で、武雄市には3つの会計があります。

| 区分 | 収入 | 支出 | 差引 | |
|---------|-----|-----------|-----------|-----------|
| 水道事業 | 収益的 | 13億6597万円 | 12億4917万円 | 1億1680万円 |
| | 資本的 | 5902万円 | 4億2528万円 | △3億6626万円 |
| 工業用水道事業 | 収益的 | 5707万円 | 4351万円 | 1356万円 |
| | 資本的 | 3200万円 | 6144万円 | △2944万円 |
| 下水道事業 | 収益的 | 12億6689万円 | 11億3000万円 | 1億3689万円 |
| | 資本的 | 5億7649万円 | 10億6519万円 | △4億8870万円 |

※収益的: 営業活動によるもの 資本的: 建設改良などによるもの

3つの会計とも資本的収支で赤字となっていますが、それぞれ貯金等で対応しています。



詳しくは 財政課 ☎0954-23-9320